



令和2年度事業報告

令和2年12月15日から令和3年3月31日まで

法人名：NPO 法人坪井川遊水地の会

1 事業の成果

本会は2015年、平成27年9月に結成された「坪井川遊水地の会」を前身として令和2年12月15日NPO法人として発足した新しい団体である。

各種事業財団が行っている助成事業を主な事業の財源として、4地区約4万5千人のために、会の目的である①河川環境の保全活動、②防災減災に関する活動、③川を生かした地域づくりに関する活動及び④交流ネットワークの構築等の事業に係る事業を実施して来た。

会の定款及び事業内容は従前と同様であり年間予定事業の後半部分をNPO法人事業として引き続き実施した。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出見 込額 (千円)
(1) 清掃美化事業	遊水地クリーン アップ 作戦(清水地区)	3/6 8:00	清水 地区	30名	清水校区 11,036人	20
(1) 清掃美化事業	遊水地クリーン アップ 作戦(黒髪地区)	3/13 8:00	黒髪 地区	20名	黒髪校区 12,297人	20
(1) 清掃美化事業	遊水地クリーン アップ 作戦(高平台地区)	3/20 8:00	高平 台区	30名	高平台校区 13,115人	20
(1) 清掃美化事業	遊水地クリーン アップ 作戦(壺川地区)	3/20 8:00	壺川 地区	20名	壺川校区 8,927人	20
小計			4地区	100名	45,375人	80
(2) 防災、減災の 住民啓蒙に關す	河川学習防災・遊 水地の目的	3/27	4地区	60名	4校区	110

る事業						
小計			4 地区	100 名	4 校区	110
(3) 川を生かした地域づくり事業	花木の植栽	上 期 (別事業)	4 地区	25 名	4 校区	0
(3) 川を生かした地域づくり事業	桜ワークショップ (4 小学校学童 3 年生)	中 止 (コロナ禍)	4 地区	200 名	4 校区	0
小計			4 地区	225 名	4 校区	0
(4) 流域住民及び関係機関との交流ネットワーク事業	ウォーキング大会	中 止 (コロナ禍)	4 地区	200 名	4 校区	0
小計						0
合計			4 地区	200 名	4 校区	190

※多数の参加イベントはコロナ禍の為、中止

令和2年度 活動計算書

令和2年12月15日から令和3年3月31日まで

NPO法人坪井川遊水地の会

科目	金額	(単位:円)
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	0
2 受取寄附金		
受取寄附金 (坪井川遊水地の会より)		
施設等受入評価益		0
3 受取助成金等		
受取民間助成金(河川基金・花博基金)	380,000	380,000
4 事業収益		
清掃美化事業収益	0	
防災、滅災の住民啓蒙に関する事業収益	0	
川を生かした地域づくり事業収益	0	
流域住民及び関係機関との交流ネットワーク事業収益	0	0
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収入	0	0
経常収益計		380,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当		
臨時雇賃金	140,000	
法定福利費	0	
人件費計	140,000	
(2) その他経費		
旅費交通費	2,050	
通信運搬費	1,969	
謝金	30,000	
印刷製本費	800	
消耗品費	7,040	
備品費	0	
地代家賃	0	
保険料	0	
リース料	8,080	
雑費	0	
その他経費計	49,939	
事業費計		189,939
2 管理費		
(1) 人件費	0	
給料手当	0	
役員報酬	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
旅費交通費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
消耗品費	0	
備品費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	105,000	
保険料	0	
会議費	0	
雑費	0	
その他経費計	105,000	
管理費計		105,000
経常費用計		294,939
当期経常増減額		85,061
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期正味財産増減額		85,061
税引前当期正味財産増減額		85,061
法人税		19,300
税引後当期正味財産増減額		65,761
設立時正味財産額		0
次期繰越正味財産額		65,761

令和2年度会計貸借対照表
令和3年3月31日現在

勘定式

NPO法人坪井川遊水地の会

科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	4,500		短期借入金	0	
預金	80,000		借入金(事務局長)	353,439	
未収金	354,000		未払金(法人税)	19,300	
流動資産合計		438,500	流動負債合計		372,739
2 固定資産			2 固定負債		
土地	0		長期借入金	0	
家屋	0				
車両	0				
固定資産合計		0	固定負債合計		0
資産合計		438,500	負債合計		372,739
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	0	
			当期正味財産		
			増加額(減少額)	65,761	
			正味財産合計		65,761
			負債及び		
			正味財産合計		438,500

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 (①)の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和 2 年度)

法人名：NPO法人坪井川遊水地の会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

固定資産は無い

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

活動計算書に計上

(3)ボランティアによる役務の提供

「4. 活動原価の算定に当たって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記している。

(4)消費税等の会計処理

税込み方式による

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	(1)清掃美化事業費	(2)防災、減災の住民啓蒙に関する事業費	(3)川を生かした地域づくり事業費	(4)流域住民及び関係機関との交流ネットワーク事業費	合計
(1) 人件費					
給料手当	0	0			0
臨時雇賃金	70,000	70,000			140,000
福利厚生費	0	0			0
人件費計	70,000	70,000	0	0	140,000
(2) その他経費					
旅費交通費	2,050				2,050
通信費	969	1,000			1,969
諸謝金		30,000			30,000
通信費					0
印刷製本費	800				800
消耗品費	7,040				7,040
備品費					0
地代家賃					0
リース料		8,080			8,080
雑費					0
その他経費計	10,859	39,080	0	0	49,939
合計	80,859	109,080	0	0	189,939

3. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	353,439	0	353,439
合計	0	353,439	0	353,439

令和2年度財産目録
令和3年3月31日現在

NPO法人坪井川遊水地の会

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	4,500		
普通預金(肥後銀行熊本市役所支店)	80,000		
未収金(助成金)	354,000		
花博 283,000、河川基金71,000			
流動資産合計		438,500	
2 固定資産			
土地	0		
備品	0		
.....			
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			438,500
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 (肥後銀行)	0		
借入金(事務局長)	353,439		
未払い金(県税4,300+市税15,000)	19,300		
流動負債合計		372,739	
2 固定負債			
	0		
	0		
.....			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			372,739
正味財産			65,761

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。